

# 一般質問 9人が登壇 町の考えを聞く

## 6月定例会 議決議案の主な内容

### ■町税条例の一部改正

法律改正に伴い、軽自動車税のグリーン化特例の導入や国民健康保険税の課税限度額等の見直しなど、関係条項を改正した町税条例の専決処分を承認しました。

(賛成13、反対0で承認)

### ■介護保険条例の一部を改正

法律改正に伴い、低所得者の第1号保険料の軽減強化を目的に関係条項を改めました。

(賛成13、反対0で可決)

### ■織笠地区暫定処理場設置へ

織笠地区に下水道処理場を設置することに伴い、下水道条例に「織笠地区暫定処理場」を加えました。

(賛成13、反対0で可決)

### ■船越・田の浜第1団地、5区画減による契約変更

船越・田の浜地区復興事業第1団地新設工事において、5区画減らすことにより請負代金が減額となるため、変更契約を結びました。

請負変更前金額 9億875万円 → 変更後 8億6082万円

(賛成13、反対0で可決)

## 請願

### ◆件名

岩手県の医療費助成制度について現物給付の導入を求める請願

### 請願者

岩手県保険医協会  
会長 南部 淑文

### 審査結果

全会一致で採択  
請願に基づく意見書を  
関係機関へ送付

### ◆件名

農協法改定をはじめとした「農業改革」に関する請願

### 請願者

岩手県農業協同組合労働組合  
中央執行委員長  
齋藤 禎弘

## 賛成討論

木村洋子議員

### 【要旨】

農協改革関連法案は、農業の中心から家族農業経営を締め出し、企業の農業参入を進め、全国農協中央会、JA全中の弱体化、農業委員会の解体を狙うものである。また、農協法第8条、非営利規定が削除され、農協の営利化、株式会社化が進むと考えられる。農協の持つ営農事業と金融共同事業は両輪だが、これを切り離して営農に特化すれば、今の農協の経営は成り立たなくなる。当町は家族農業経営が多く、この請願の採択に賛成する。

### 審査結果

賛成3 反対10で不採択

## 《臨時会》

### ◆第3回 7月2日

#### (主な内容)

◎公共下水道山田管渠布設工事の請負契約

#### ▽工期

平成27年7月3日  
～28年2月22日

#### ▽工事場所

北浜町および山田地内

#### ▽契約金額

1億692万円

#### ◎一般会計補正(第2号)

#### ▽補正額

1778万円

#### ▽補正後金額

566億3036万円

※どの議案も全員賛成で  
原案可決

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などについて所信を聞き、報告や説明を求め疑問点をたずねることです。  
6月定例会では9人の議員が一般質問を行いました。掲載している質問は、紙面の関係から内容を要約しています。  
質疑全文を記録した会議録は、9月下旬ころから役場5階の議会事務局で閲覧可能となる予定です。